					平成26年	丰度 沼津.	工業高等専門学校シラバス
1年		·科目	情報処理基礎	講義	通年	担当	内田正章
全学科共通			Introduction to Information Processing	必修	2履修単位	12.3	Masaaki UCHIDA
授業の概要			I				
コンピュー: められる時 となり、トラ	タの普及に 代になって ブルに巻き を含めたこ	さている 込まれた コンピュー	。特に、最近ではコン り、逆に知らず知らす タ全般の話題につい	ノピュータや ずのうちにl	ネットワークを利用 トラブルを起こしてい	りした際にル いることがあ	と同様にルールとマナーが求 レールやマナーの欠如が原因 らる。これらの現状を踏まえ、 ムータを適正に使うための最低
			目標	説明			
本校学習・教育目標(本科の み)			O 1 2		社会的役割と責任 の成果を社会の要		
			3		の専門的知識を創		
			5		際感覚とコミュニケ: 術者として計画的に		
プログラム学習・教育目標 (プログラム対象科目のみ)			'	XICH SALE	M I CO CII EI I		C424967 0333
実践指針 (専攻科のみ)							
授業目	標		I				
コンピュー	タの仕組み	を理解し	、コンピュータ機器や	ネットワー 授業		−を守って₹	利用できる。
	ガイダンス		総合情報センタ利用	用案内、mo	odleの利用法		
第1回	インターネ 用法につ						
第2回 第3回			電子メールによる情インターネット利用			3 1)	
第4回	インターネット利用における注意について(IPA教材) 情報社会の個人情報と知的財産						
第5回			情報社会における	主活、セキュ	ュリティを守る技術		
第6回		= 5 55	復習				
第7回	前期中間試験返却		解答解説				
第8回	オフィスソ 用方法に	フトの利	スプレッドシート				
第9回			スプレッドシート				
第10回 第11回			ワードプロセッサー ワードプロセッサー				
第12回			プレゼンテーション				
第13回			プレゼンテーション				
第14回	前期末試	験	復省				
第15回	試験返却		解答解説 プレゼンテーション:	発表			
第16回	コンピュー	-タの仕	コンピュータの仕組				
第17回			コンピュータの仕組				
第18回 第19回			情報のデジタル表現情報のデジタル表現				
第20回			情報ネットワーク				
第21回 第22回			情報ネットワーク 復習				
第23回	後期中間	試験					
第24回	試験返却 コンピュー した問題	タを利用	解答解説 コンピュータを利用	した問題解	!決		
第25回			コンピュータを利用				
第26回 第27回			コンピュータを利用コンピュータを利用				
第28回			コンピュータを利用	した問題解	決		
第29回		_	コンピュータを利用	した問題解	決		
第30回	学年末試	験	復習				
第31回	試験返却授業アンク	-	解答解説, アンケー コンピュータを利用		/決		
評価方法 と基準	前期中間試験20%、前期中間演習5%、前期期末試験15%、前期期末演習10%、後期中間試験20%、後期中間演習5%、学年末試験15%、学年末演習10%の割合で評価するが、不適切なコンピュータの利用や利用に伴うモラルの欠如が見られた場合は不合格となることもある。また、授業態度や演習レポートの提出状況に応じて減点ないし不合格とすることもある。試験を欠席した場合は見込み点を原則とする。						
教科書等	インターネット社会を生きるための情報倫理 新課程版(実教出版) 情報セキュリティ読本 4訂版(実教出版)						
備考	1.試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2.授業参観される教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。						